



しえん
SHIEN
No. 18

2017 2/10



<http://www.kisokobe.com>

神戸国際支縁機構(KISO)季刊誌

【発行人】 岩 村 義 雄 (携帯 070-5045-7127)
【事務局】 〒655-0049 神戸市垂水区狩口台5-1-101
Tel(078)782-9697 Fax(078)784-2939
E-mail:kiso@mbe.nifty.com

【石巻支所】 阿 部 捷 一 (しょういち)
〒986-2121 宮城県石巻市渡波町3-5-37
Tel(0225)24-3107
E-mail:cp.abe@royal.ocn.ne.jp

年4回 2月、5月、8月、11月

購読料 一部320円+送料80円(年ぎめ 1,600円)



平成29年新春メッセージ

～ 兵庫の未来を切り拓く ～

新年あけましておめでとうございます。

近年の世界協調の流れが、今年、大きく変わる可能性があります。特にアメリカの新体制の動きやイギリスのEU離脱交渉、原油等資源価格の動向、これらに伴う為替の不安定化などが懸念されます。先行きの不透明感が高まる中、いかなる情勢の変化にも対応できるよう、足元を固めなければなりません。

国内では、少子高齢化に対応した社会システムの構築が待ったなしの課題です。日本全体の活力を低下させる東京一極集中にも歯止めをかける必要があります。

人口が減少し、少子高齢化が進もうとも、安定し、活力を保ち続ける地域を創っていかねばなりません。地域創生の取組を軌道に乗せていくことが今年の県政の大きな課題です。

第一は、安全安心の確保。福祉、医療の更なる充実により、2025年問題に挑み、安心して暮らし続けられる地域を創りましょう。防災・減災対策を着実に推進し、来るべき災害への備えに万全を期しましょう。

第二は、県民の活躍促進。高齢者、障害者、女性、若者などすべての県民が能力を発揮できる環境を整えるとともに、教育の質を高め、ふるさと人材の確保を進めましょう。

第三は、産業の活力増進。更なる企業集積に取り組み、新事業展開や起業を後押ししましょう。また、農林水産業を成長産業と位置づけ、イノベーションを興しましょう。

第四は、交流の拡大。交流人口の増加で地域に賑わいを生み出しましょう。兵庫五国の多様な資源に磨きをかけ、国内外から人が集う地域を創りましょう。

1868年の兵庫県発足から150年の節目の年が近づいてきました。

今こそ、これまでの兵庫の歩みを振り返り、次の一步の足がかりとなる新たなビジョンを描くときです。そして、県民の皆さんの夢と地域への思いを結集し、兵庫の未来を切り拓く。さあ、新しい地域づくりのステージへ、ともに一步を踏み出しましょう。

ふるさとの 発展めざす 地域づくり

一人ひとりの 決意に依らん

兵庫県知事

井戸敏三



米国のトランプ新大統領、英国のEU離

金を手渡す働きがありました。
また海外支縁に東北ボランティアで価値観が変わった大学生たちも出かけました。ベトナム、ネパール、バヌアツなどに孤児たちのための施設づくり、また教育費などの救済金を手渡す働きがありました。

昨年、神戸国際支縁機構は村上裕隆代表(26歳)に交替。被災地で共に生きる活動を繰り広げました。熊本県益城町に、地震直後4月16日から炊き出しに従事し、大島健二郎君(31歳)が移住しました。



昨年、神戸国際支縁機構は村上裕隆代表(26歳)に交替。被災地で共に生きる活動を繰り広げました。熊本県益城町に、地震直後4月16日から炊き出しに従事し、大島健二郎君(31歳)が移住しました。

理事長

(社)神戸国際支縁機構

岩村 義雄

活力のある日本へ

脱、日本も外国人労働者の受け入れをなかなか認めない入管政策のひずみなど、排外主義、保護主義、人権軽視が目立ちます。「法律は国民のため、しかし」「憲法」は暴走する政治家をしるるためにあります。政治家はひびくり返したく反民主化という点で日米双方とも似ています。一方、ミャンマー、台湾、韓国などの民衆による開かれた動きもありました。

日本は人口減少、労働力不足に直面しています。にもかかわらず移民を受け入れてきませんでした。鎖国と変わらない労働者派遣・請負事業に二時的に振り分けています。外国人労働者は単なるモノ扱いです。3Kの苛酷な労働、ピンハネ、セクハラ、パワハラ、マタハラの実態がメディアに載ることはまれです。

日本で働く外国人は前年比12万269人増(15・3%増)です。半分近くの約

6万3千人はベトナム人、ネパール人です。ちようど機構が自然災害で取り組んでいる復興がおぼつかない国々と比例しています。また東北ボランティアなどで行ってきた在日外国人たちとのクリスマス交流でも「縁」を感じます。

国別で多い日本滞在のベトナム、ネパール、フィリピンの方々と接しながら、「多文化共生」(multicultural community building)を目指したいです。「主はこう言われる。……寄留の外国人、孤児、寡婦を苦しめ、虐げてはならない」(エレミヤ 22・3)。兵庫県は他府県と異なり、朝鮮学校などに対しても寛容を示しているのは喜ぶべき事柄です。

東北、熊本の「心の復興」はまだまだです。人々の不安と心の闇から抜け切れる力があります。移民を受け入れて活力のある日本になりますように祈ります。



ヤマザキ

世界のパン
ヤマザキ



Otsuka

株式会社 大塚製薬工場

〒772-8601
徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115
TEL 088-685-1151 (代表)

MiYOSHİ

ミヨシ石鹼株式会社

〒130-0021
東京都墨田区緑3-8-12
TEL 03-3634-1341



想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

竹中工務店

〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1

「田・山・湾収獲祭」

石巻市立の学校法人
神波学園 万石浦幼稚園



園児たち大よろこび

万石浦幼稚園で開催

「田・山・湾収獲祭」は、石巻市立の学校法人神波学園 万石浦幼稚園で、園児143名、職員、保護者、地域住民など約200名が参加し、収穫祭を行いました。園児たちは、収穫した作物を調理し、食卓を囲み、収穫の喜びを分かち合いました。

万石浦幼稚園は、石巻市立の学校法人神波学園が運営する幼稚園です。園児たちは、自然と触れ合い、収穫の喜びを体験しています。

「牡鹿新聞」(2016年11月25日付)

大会が開かれました。例年、わんぱくな園児が必ずおしゃべりしていたので、岩村は過保護のせいで、岩村は会食後、万石浦幼稚園泊しようとしません。まさにボランティア道です。東北ボランティアも今年初めて71回目となりますが、宿泊はいつも空手道場に泊めさせていただいています。小野寺脩館長ご夫妻のご厚意にも感謝しています。2011年当時は、阿部勝氏が所有していた被災直後の空き家や、消防支部の2階などで寝袋を敷いて休みました。

独居の高齢者、孤児たち、ハンディキャップの方たちのため機構は仕えています。昨年末もミヨシ石炭株式会社社の寛大な三木晴雄会長によるクリスマスケーキが石巻支所(阿部支所長ご夫妻)へ70個も届きました。

1月には恒例の餅つき大会が開かれました。例年、わんぱくな園児が必ずおしゃべりしていたので、岩村は過保護のせいで、岩村は会食後、万石浦幼稚園泊しようとしません。まさにボランティア道です。東北ボランティアも今年初めて71回目となりますが、宿泊はいつも空手道場に泊めさせていただいています。小野寺脩館長ご夫妻のご厚意にも感謝しています。2011年当時は、阿部勝氏が所有していた被災直後の空き家や、消防支部の2階などで寝袋を敷いて休みました。

昨年の石巻の足跡

農業、漁業、林業でボランティアの足腰を鍛える

村上 裕隆

無農薬、有機のおいしい安全なコメづくりに宮城県石巻市渡波で取り組んでいました。「NPO田んぼ」や、地元亀山繁氏、保原政美氏、佐島勝子・みさえ親子、阿部勝氏、万石浦幼稚園の教師達のご協力があったはじめて収穫祭などができています。

昨年、林業、漁業ボランティア班で活躍した第61次の村田義人、谷口浩平両名は9月にネパールに行き、施設、教育費のため、被災者たちに接しました。学校教育、福祉団体、青少年活動は水とトイレさえあればどこでも派遣されます。しかし、私たち機構は水とトイレのない被災地に出かけて行きます。岩村義雄福幸米ティアはゴキブリの精神が必要だ」と。ギリラのように現場のどんなところでも入っていきます。ですから、自分たちからホテルなどに宿

泊しようとしません。まさにボランティア道です。東北ボランティアも今年初めて71回目となりますが、宿泊はいつも空手道場に泊めさせていただいています。小野寺脩館長ご夫妻のご厚意にも感謝しています。2011年当時は、阿部勝氏が所有していた被災直後の空き家や、消防支部の2階などで寝袋を敷いて休みました。

独居の高齢者、孤児たち、ハンディキャップの方たちのため機構は仕えています。昨年末もミヨシ石炭株式会社社の寛大な三木晴雄会長によるクリスマスケーキが石巻支所(阿部支所長ご夫妻)へ70個も届きました。

1月には恒例の餅つき大会が開かれました。例年、わんぱくな園児が必ずおしゃべりしていたので、岩村は過保護のせいで、岩村は会食後、万石浦幼稚園泊しようとしません。まさにボランティア道です。東北ボランティアも今年初めて71回目となりますが、宿泊はいつも空手道場に泊めさせていただいています。小野寺脩館長ご夫妻のご厚意にも感謝しています。2011年当時は、阿部勝氏が所有していた被災直後の空き家や、消防支部の2階などで寝袋を敷いて休みました。

甘くて心温まる贈物

2016年(平成28年)12月29日 木曜日

ひたかみ園にケーキお届け



岩村代表(左端)らがひたかみ園利用者にケーキをお届けした。

この日はサンタクロースに扮した岩村代表とスタッフ2人が、園児たちと交流し、ケーキを配りました。園児たちは大喜びで、ケーキを食べていました。

「石巻日新聞」祥心会(2016年12月29日付)

の講堂でお母さんたちと被災体験を約1時間、話し合いました。6人それぞれのお母さん達はお互いに顔を見合わせて、岩村に発しました。「あなたもそうだったの」と、震災後5年9ヶ月経てはじめて、心の澗を話されました。いずれも20代半ばから30代前半の若いお母さん達でした。「震災のショックで母乳が出ないので、お乳が出る近所の方に頼まざるを得なかった」「オムツが極端に不足しており、水たまりで洗って、しのぐしかなかった」「哺乳びんのおしゃぶりを熱湯消毒などできないから、そのまんま使ったわ」「まだ首がすわっていない23カ月の乳児を、警報を聞くやいなや、逃げるのが優先のため、おんぶして逃げた」「2日におにぎり一つを夫婦、子ども三人で分け合った」「夫は帰らぬ人になった」等。

園児たちのかわいい表情の裏には、母親達の熾烈な苦勞、壮絶なドラマがあったのです。母親はたくましいのです。神戸と石巻、それぞれ方言、生活習慣、歴史は異なっていますが、被災を体験した者同士だからこそ、性別、年代が異なっても安心してリアルに吐露し合えたのです。筆者をはじめ、被災のおそろしい実状でした。

神戸から支援園児「ヨイショ」

万石浦幼稚園 餅つき楽しむ



「ヨイショ」の掛け声に合わせて餅をつく園児たち

東日本大震災後、被災地の支援を続ける神戸市立の支援団体の「ヨイショ」が、石巻市立の学校法人神波学園 万石浦幼稚園で、園児143名、職員、保護者、地域住民など約200名が参加し、餅つきを行いました。園児たちは、餅をつき、食卓を囲み、餅つきの喜びを分かち合いました。

「石巻かほく」(2017年1月19日付)

法律相談初回無料。
お気軽にご相談下さい。

シャローム総合法律事務所

みやが たかし やすお
弁護士 宮永亮史 弁護士 松田康生

〒650-0016 神戸市中央区橋通1-2-14

0120-997-181

TEL 078-351-1325 FAX 078-351-1270

ゴーフル

いいものは時代をこえて
生き続けます

創業明治30年 おかげさまで創業120年

神戸月堂

URL <http://www.kobe-fugetsudo.co.jp>

SERVING MANKIND



Humanity First

「ヒューマニティファスト」
日本アハマディア・ムスリム協会

夢に近づく
夢を産み出す...

KINSAN

近畿産業信用組合

総合コールセンター

0120-111-019

海外支縁

植地 亮太

フェイスブックを担当している筆者、熊本ボランティアで活躍した三村修司君がベトナム水害ボランティアに11月に行きました。クアンビン省では、7社のメディア関係者からインタビュースされ、現地滞在中の行動などが各紙で紹介されました。テレビ報道などの反響も大きく、菊池則子さんのご協力もあり、1カ月で100万円以上救済金が寄せられました。

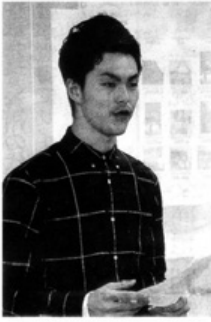
今年、3月に、孤児のための施設づくりに第2次ベトナム訪問がなされます。

先月、ベトナムで水害発生

支援の学生ら報告会 垂

ベトナム中部で10月11日13〜17日、被害がに水害が発生し、被災地を訪れた神戸国際支援機構(垂水区)のメンバーが18日、中央区の県民会館で報告会を開いた。近畿大3年の植地亮太さん(21)が現地の活動を通して感じたことを話した。

同機構によると、10月15〜16日、20日、31日と相次いで豪雨に見舞われ、110万戸が浸水、300万人が避難した。植地さんらは7



水害が起きたベトナムの様子を語る植地亮太さん(県民会館)

〔神戸新聞〕(2016年11月19日付)

機構の国際部門は、飛行機予約は早割という格安の航空券で向かいます。宿泊費は寝袋持参ですから基本的にかかりません。滞在費は、ネパール訪問した大学生たちは約6千円ずつでした。ほとんどがネパール国内の移動費に使われます。食費は、貧しいながらもボランティアを歓迎してくださる家庭料理のもてなしによつてまかなわれるのが普通です。

第4次ネパール訪問に、登山経験豊かな平澤久紀氏が同行しました。ホテルに宿泊しないボランティア道に初参加されました。賤民であるダリット層の寝場所での宿泊、ネパール人の貧しさに圧倒されました。施設建築途上の現場や、所有地の契約交付や、通りで単車の交通事故で動けなくなっているゆきずりの人を病院に担ぎ込んだり、短期間で10年分ほどの目まぐるしい動きにも音を上げず、現地に溶け込まれました。

日本国内ではテレビなどを通じてたくさん義援金が募られています。しかし、現地にお金が届いた情報は、ネパールでも耳にすることはありません。集められたお金は机や椅子など物資になって送られてきています。しかし、学校も復旧していないため、日本からの物資は山積みになって朽ち果てています。現場では物資ではなく、お金がここでも必要なのにとほぞをかみます。

1月は極寒であるにもかかわらず、現地の孤児たちは靴、靴下もありません。半袖のシャツ二枚です。入浴もしていない子どもたちを目的



ネパール国マナハリ 2017年1月11日付

東北ボランティアで結ばれたカップル

石井 穰、志保(第23次)



健太君も健やかに

渡波の方とのつながりを大切に、震災を忘れず心を寄せ続けたいという思いで訪ねたことを、喜んでくださいました。

石井志保

毎年、振り込みを忘れてしまうこともあります。機構の事務局も督促のお願いの事務もなくなります。停止せざるを得ない場合、お知らせいただければ可能です。

ネパール、バヌアツ、ベトナムなどの孤児のために、教育費をお願いします。「カヨ子基金」の特長は、機構の国内の運営経費、人件費などには一切流用せず、現地に直接届けられることです。新しい試み、みなさまからの善意を期待しています。



「ちゃんと大人になりたい」という子どもたちの希望をかなえるためにも、日本の里親になつてくださる方たちのご協力が必要です。毎月、一口3千円で子どもたちが大学を卒業するまで助けることができます。

「カヨ子基金」は、ご自身の近くの郵便局で最初だけ手続きをします。郵便局指定の申し込み用紙はご連絡をいただきます。たら、お送りします。



代表取締役 三木 晴雄

〒130-0021 東京都墨田区緑 3-8-12
tel 03 3634 1345 fax 03 3635 4124
URL: www.tamanohada.co.jp

(株)吉原金属

神戸市北区道場町塩田2082

不動産 売買・賃貸・管理・店舗は

本田商会

〒662-0051 西宮市羽衣町5-23

電話: 0798-38-7560

FAX: 0798-38-7561

お気軽にご相談ください。

(有)吉田興業

神戸市兵庫区湊町1-1

ボランティア道の母逝く(その二)

山本 智也(初代リーダー、神戸市西区友清の農作物担当)

中学生の時に兄に続いて、英語を教えていただいた恩師である岩村先生と出会いました。厳しく教えて頂きました。先生に竹の棒で指導してもらった時には、奥さんは優しく慰めてくれた事をよく覚えています。高校生になってからは優しくさだけではなく礼儀、言葉使い、髪型などもよく諭されました。私は頑固で勝手気ままな性格ですので、直接注意を受けても素直でないことを夫人はよく理解しておられました。なるほどと巧みに気付かせてくださるのです。デリカシーのない私は奥さんを困らせた事がありました。そんな時、奥さんはダイニングルームに呼んで、一対二時間をかけてわかるように話をしてくださった事は一度や二度ではありません。愛情豊かな気遣いをなさる奥さんに出会えたことは僕にとつては心の財産です。将来結婚するには、このような女性に巡り会えないかと思ひつづけていました。

そんな奥さんが2010年に足の皮膚癌になった時にとても心配しました。奥さんは「痛いけれど掃除しないと落ち着かないし、気が済まないわ。やるのがいっぱいあるから痛いとか言つてられないでしょう」とよく家事をされていた印象が強いです。心配していたことも忘れるくらい元気に生き生きとされていました。とても強いパワーが私を圧倒し、かえって私が元



2013年9月兵庫県東山にて

気をもらつたくらいです。2011年以降、東北のボランティアで先生が忙しくしている時もきつと痛みがあったにもかかわらず、先生のフォローを全力で取り組まれていました。夫人から弱音を聞いたことがありません。だれに対しても笑顔で迎えられる。交友関係で私が友達とうまくいかなくなつたりした時は奥さんの方から私の表情をみて、時間をとってくださいました。

昨年の5月末には「残りわずかと兵庫県立がんセンターで余命宣告を受け、治療がだめと耳にされました。主人を放つておいて死ねないという妻としての使命に生きてこれただけにショックであつたことでしょう。奥さんは延命処置をとらず、在宅で夫と緒に過ごすことを選ばれました。ご自宅に立ち寄りますと、そんな病のことを微塵も感じさせず、笑顔でもてなしてくださいました。先生は、若い時のニックネームの牛若丸のように疾風の如く突つ走つて来られたことはよく知られています。「あんなご主人と離婚せずにいる奥さんの方がこわい」と陰でささやかれるほど仕えておられました。「あの先生に付いていくくらいだから……」と一般人とは違つてご本人も耳にしたうわさを微笑みながら話してくださいましたことがなつかしいです。

続く

救援金、維持会費ご協力感谢您。(敬称略)

2016年10月16日～2017年1月21日

岩村カヨ子、神戸国際キリスト教会、岩村義雄、八鹿福音ルーテル教会、森雅樹、西宮北口聖書集会、菅原義久(2)、菅原早樹、西福寺(2)、豊原大成、「小さくされた人々のための福音」講座(4)、イエス・キリスト聖伝伝道教会(2)、山本稔(2)、「丹波の森ふれあいフェスティバル」募金、石田朝子、大阪府立長野高等学校、塩屋キリスト教会(2)、中島信光(2)、宮坂信章、都倉久子、鍋谷堯爾、河内常男、仲野幹、酒井彰(2)、酒井久美子、辻良雄(2)、安田吉三郎、高野国昭、浜崎照夫、住谷圭造、湊乃莉子、保田薫、広安愛児園(熊本県益城町)、中道澄春、神納茂子、竹内喜子、第1次ベトナム報告会、前哲夫(2)、川井浩三、川井拓、河合和子、古本純一郎、古本佳世子、井上英士、井上眞貴子、宮氏道夫、匿名(2)、青木玉江、中村元枝、星山連順、酒巻美和子、三橋理恵子、大田美智子(2)、坂本好也、櫻井由里子、新井眞由美、遠藤トシ江(2)、阿部捷一、丹野清、兵頭晴喜、西村望、佐藤金一郎、池永タケコ、藤原りつ子、原田洋子、朝日華子、菅原よ志子、中山圭子、森田美芽、廣森勝久、村上安世、北川禮子(3)、万石浦幼稚園職員一同、池田春子、西上千栄子、鈴木淳之介、清水潤、ミヨシ石鹸㈱、三嶋充宏、水沼幸三、菊池則子(3)、KISO牧場、中山敬一郎、宮城航一、加藤賢宗(宮城県浄音寺)、山崎製パン㈱、左成和朗、本田巧、鶴崎祥子、ホッツサロン石巻、高木保、熊野千秋、千葉幸一、㈱大塚製薬工場、古川直子、岩下喜恵子、宮本要、庄司慈明、濱岡京子、佐谷文子、小野奨、阿部純子、坂井良行(高野山真言宗西方院住職)、北村徹、白瀬小一郎、松岡齊、石川満澄、石川久子、山本勝、宝塚栄光教会、岩間洋、白方誠彌、勝村弘也、岩崎謙、高島邦生(2)、小島千鶴、神戸朝鮮高級学校、許敬、小野寺玉笑、池田裕子、在日大韓基督教教会神戸教会、玉の肌石鹸㈱、森祐理、内貴千代子、深澤ひろ美、内藤幸子、吉保正光、長島康弘、内本光一、本田陽太郎、シャローム総合法律事務所、後藤由美子(光円寺)、忍ヶ丘キリスト教会、北村恭男、沖縄バプテスト連盟ルア教会、藤本英樹、古川直子コンサート、フードバンク関西、藤丸秀浄(法専寺住職)、五百井正浩(玉龍寺住職)、西福寺、横山豊有(無障金剛院住職)、岩田敦子、小勝とも子から毎週木曜日の炊き出しの支縁。ミヨシ石鹸㈱三木晴雄会長から、洗剤、クリスマスケーキなど。匿名の方が事務局の玄関に「東北ボランティアのために1万円」と投函してくださっていました。 計2,558,104円

「カヨ子基金」孤児たちの教育費

2016年12月8日～2017年1月21日

菊池則子、南村洋子、杉浦征子、古本佳世子、三浦照子、武田多美、今野順子、春原和子、森祐理、塩屋キリスト教会、中島信光、山本桂、岩村義雄、神戸国際キリスト教会

計3,072,000円

※フィジーのみ

2015年3月1日～2017年1月21日

フィジーへ救援金は2015年3月1日以降、2016年5月13日で停滞していましたが、2017年1月20日、ユニオン教会からフィジーへの義援金5万円が振り込まれたことを感謝します。

計15万6,038円⇒<http://kiskobe.sub.jp/international/8609/>

編集後記

海外の孤児たちの「里親」になってください。「カヨ子基金」は、神戸国際支縁機構の国内の人情費、運営費などに用いないことが1月23日の理事会で決定されました。

ネパール、バヌアツ、ベトナムなどの生きていくことすらおぼつかない親のいない子どもたちのために、毎月、郵便局のご自身の口座から自動的に引き落とされます。

日本も格差社会になりつつあります。痛みがおわかりいただけたと思います。海外も身近になっています。共生、共苦、苦縁を通して、この地球の小さないのちをたいせつにしましょう。ぜひ、あなたさまのご慈悲(「文語訳」)をお示ください。

郵便局の申し込み書を送付させていただきますので、ご連絡をお待ちしています。

事務局長 本田 寿久

(一社)神戸国際支縁機構

●ボランティアや移住者募集中

毎月、被災地へ赴きます。農林漁、および在宅被災者戸別訪問にご協力ください。医療関係者歓迎します。詳細はホームページ。

●被災地への支援物資もお願いします。

●年会費をお願いします。

会員(年度4月～翌3月)の皆さまには、季刊誌などをお送りします。

事務局長 本田 寿久

趣旨に賛同してくださる方は、何口でも結構ですので、ご協力をお願いします。

本会員は、一口2,400円/1年 賛助会員は、一口5,000円/1年

●郵便振替 口座 09000-8-58077 加入者名 一般社団法人 神戸国際支縁機構
●三菱東京UFJ銀行

462(三宮支店) 普通 3169863 神戸国際支縁機構 岩村義雄

海外の災害緊急募金には必ず「国名」を書き添えてください。